#### 次ぎ、Pathの 設定

#### コントロールパネル → システムとセキュリティ → システム → システムの詳細設定

コントロールハイルホーム	コンピューターの基本的な情報の表示	
デバイス マネージャー	Windows Edition	
リモートの設定	Windows 7 Professional	
システムの保護	Copyright © 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.	
	コンピューター名         ハードウェア         詳細設定         システムの保護         リモート           Administrator としてログオンしない場合は、これらのほとんどの変更はできません。         パフォーマンス         パフォーマンス           規算効果、プロセッサのスケジュール、メモリ使用、および仮想メモリ         設定(S)           ユーザーブロファイル         設定(S)           ロクオンに認識したデムクトップ設定         Hz	
	設定(E)      記載と回復     システム起動、システム障害、およびデパッグ情報     説定(T)     環境変更が(N)_	● 段定の変!
	OK         キャンセル         適用(A)           Windows はライセンス認証されています。	aik.for. چاپ



を変数値に追加





M	スター	トページー	Microsoft V	/isual Studio Ex	press 2013 fo	r Windo
ファ	'イル(F)	編集(E)	表示(V)	デバッグ(D)	チーム(M)	ツール
13	新しいブ	ロジェクト	(P)		Ctrl+Shif	t+N
Ë.	新しいチ	ーム プロミ	ジェクト(W)	)		
ð	新しいフ	アイル(N).			Ctrl+N	
Ċ	プロジェ	クトを開く	(P)		Ctrl+Shif	t+0
2	ファイル	を開く(0).			Ctrl+0	
	ソース管	理から開く	(0)			
t⊒	チームフ	プロジェクト	への接続(M	ч)		
	閉じる(C	C)				
×	ソリュー	ションを閉	じる(T)			
	選択され	たファイル	を上書き保	存(S)	Ctrl+S	
	選択した	ファイルに	名前を付け	て保存(A)		
<sup>0</sup>	すべてを	:保存(L)			Ctrl+Shif	t+S
	テンプレ	ートのエク	スポート(E	)		
	ソース管	理(R)				•
₽	ページ設	定(U)				
-	印刷(P)				Ctrl+P	
	アカウン	トの設定(I)	)			
	最近使つ	たファイル	(F)			•
	最近使っ	たプロジェ	クトとソリ	ユーション(J)		•
x	終了(X)				Alt+F4	



	Win32 アプリケーション ウィザード - ConsoleApplication1 ? ×
Win32 7	プリケーション ウィザードへようこそ
概要 アプリケーションの設定	現在のプロジェクト設定: ・ コンソール アプリケーション 現在の設定を有効にするには、 <b>完了</b> をクリックしてください。 プロジェクトの作成後、プロジェクトの readmetxt ファイルでプロジェクトの機能と生成ファイルに関する情報を参照してくだ さい。
	く前へ 次へ 次へ 定了 キャンセル

	Win32 アプリケーション ウィザード - ConsoleApplication1 ?						
-** アプリケー C:\_	ーションの設定						
概要 アプリケーションの設定	<ul> <li>アプリケーションの種類:</li> <li>Windows アプリケーション(型)</li> <li>コンソール アプリケーション(②)</li> <li>DLL(D)</li> <li>スタティック ライブラリ(S)</li> <li>追加のオプション:</li> <li>空のプロジェクト(E)</li> <li>シンボルのエクスポート(※)</li> <li>プリコンパイル済みヘッダー(P)</li> <li>Security Development Lifecycle (SDL) チェック(③)</li> </ul>	共通へッダー ファイルを追加: □ ATL( <u>A</u> ) □ MFC( <u>M</u> ) を入れる					
		く前へ 次へ > 完了	キャンセル				

		G	$\square$									
🔀 оре	encv_test - Mic	rosof	t Visual Studio Express 2	013 for Wind	lows Deskto	р						
ファイル(	(F) 編集(E)	表	ī(V) プロジェクト(P)	ビルド(B)	デバッグ(C	の) チーム(M)	ש-	<i>ι</i> μ(Τ)	テスト(S)	ウィンドウ(W)	へレプ(H)	
G - (	ා 🕆 🏠 💾	Ċ	スタート ページ(G)				- 1		• 🏓 📮			
ų		<b>N</b>	ソリューション エクスプ	ローラー(P)		Ctrl+W, S						
ترار –		22	チーム エクスプローラー	(M)		Ctrl+¥, Ctrl+M						
ñ		Þ	SQL Server オブジェク	トェクスプロ	-5-	Ctrl+¥, Ctrl+S						
גל		2	呼び出し階層(H)			Ctrl+Alt+K						
		27	オブジェクト ブラウザー	(L)		Ctrl+W, J						
		4	クラス ビュー(A)			Ctrl+W, C						
		Ĝ	エラー一覧(I)			Ctrl+W, E						
		E.	出力(0)			Alt+2						
		₿	タスク一覧(K)			Ctrl+W, T						
		5	ブックマーク ウィンドウ	(B)		Ctrl+W, B						
		â	ツールボックス(X)			Ctrl+W, X						
		₹	通知(N)			Ctrl+W, N						
			その他のウィンドウ(E)				•	€ N	Veb ブラウザー	-(B)		Ctrl+W, W
			ツール バー(T)				•	z 🗅	コード テストの	)実行(E)		
		5	全画面表示(U)			Shift+Alt+Ente	er i	7 V	ノース管理エク	スプローラー(S)		
		đ	すべてのウィンドウ(L)			Shift+Alt+M		ð 7	データ ツール損	₩F(A)		
		G	前に戻る(B)			Ctrl+-		ca J	ペッケージ マネ	ージャー コンソー	JL(O)	
		Θ	次に進む(F)			Ctrl+Shift+-		7	データベース エ	ウスプローラー(D)	)	Ctrl+W, L
		٦	プロパティ ウィンドウ(W	V)		Alt+Enter		E F	ドキュメント ア	"ウトライン(D)		Ctrl+Alt+D
			プロパティ ページ(Y)			Shift+F4	4	0 R	∎歴(I)			
								0 Ø	<u> 保留中の変更(H</u>	)		
								P 7	プロパティ マネ	ヽージャー(M)		
								2〕 椅	食索結果(S)			
								<b>P</b> 3	シンボルの検索	結果(Y)		Ctrl+Alt+Y
							•	<u>.</u> =	コード分析			

プロパティ マネ	ージャー - opencv_test 🔹 🔹	
	<u> </u>	
<ol> <li>(1)石クリック</li> <li>▶ I opency_</li> </ol>	act <u>第一新したデ</u> ロジェクト プロパティ シートの追加(P)	
②左クリック	<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	
	■ opencv_test の保存	Ctrl+S
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	F2
	▶ プロパティ(R)	





構成マネージャー			? ×
アクティブ ソリューション	構成(C):	アクティブ ソリューション プラット	フォーム(P):
Debug		▼ Win32	-
プロジェクトのコンテキスト	ヽ (ビルドまたは配置するプ	ロジェクト構成をチェック)(R):	
プロジェクト	構成	プラットフォーム ビルド	配置
opencv_test	Debug	Win32	
		<新規作成>	
		「新規作成」を選ぶ	
			閉じる
			1800

構成マネージャー	? ×
アクティブ ソリューション構成(C):     アクティブ ソリューション プラットフ       Debug <ul> <li>Win32</li> </ul>	▼_(P):
プロジェクトのコンテキスト (ビルドまたは配置するプロジェクト構成をチェック)(R): プロジェクト opencv_test 新しいプラットフォーム(P): x64 設定のコピー元(S): Win32 「新しいソリューション プラットフォームを作成する(C) OK キャンセル	
「ОК」をクリック	
	閉じる

成マネージャー			?
アクティブ ソリューション	構成(C):	アクティブ ソリューション プラッ	トフォーム(P):
Debug		▼ x64	
プロジェクトのコンテキス	ト (ビルドまたは配置するフ	プロジェクト構成をチェック)(R):	
プロジェクト	構成	プラットフォーム ビルド	配置
opencv_test	Debug	▼ x64 💌	
		「x64」になったらOK	







# プログラムのビルドとデバッグ



# プログラムのビルドとデバッグ

「デバッグ開始」をクリック

20141114-2 - Microsoft Visual Studio Expre	ess 2013 for Windows Deskto	op	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) プロジェクト(P) ビルド(B)	デバッグ(D) チーム(M) ツール(T)	テスト(S) ウィンドウ(W	) ∧レプ(H)
💿 🗸 💿   🎦 🏜 💾 🧬   ジ - 🦿 -   🕨 ローカル Win	ウィンドウ(W)	۰.	= 哨話   注意 2巻   📕 📢 潮 🦄 🖕
20141203-test2.cpp + ×	▶ デバッグ開始(S)	F5	
🕏 20141114-2 🔹	デバッジなして開始(11)	Cul+F5	
□#include <opencv¥cv.h></opencv¥cv.h>	a <sup>®</sup> プロセスにアタッチ(P)		4
<pre>#include <opencv2 core="" core.npp=""> #include <opencv2 highgui="" highgui.hpp=""> // h</opencv2></opencv2></pre>	その他のデバッグ ターゲット	•	2
_#include <iostream></iostream>	例外(X)	Ctrl+D, E	
⊡int main(int argc, const char* argv[])	ら・ ステップ イン(I)	F11	
{	C ステップ オーバー(O)	F10	
CvCapture *capture;	ブレークポイントの設定/解除(G)	F9	
Ip/Image *frameImage;	ブレークポイントの作成(B)	•	
cvNamedWindow("window", CV_WINDOW_AUTOS	すべてのブレーケポイントの削除(D)	Ctrl+Shift+F9	
if ((capture = cvCaptureFromCAM(O)) == (	オプションと設定(G)		
printf ("カメラが見つかりません¥n");	▶ 20141114-2 のプロパティ		
}			'
<pre>while (1){     frameImage = cvQueryFrame(capture);</pre>			
cvShowImage( <mark>"window"</mark> , frameImage);			
key = cvWaitKey(1); if (key == 'q'){ break; }			
100.96			
	100 100 1000		₹ 4 X
出力元の表示(S): ビルド	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
1> 20141203-test2.cpp	x04		1
1>C:¥opencv¥build¥include¥opencv2/legacy/compat.hpp : war 1> 20141114-2.vcxproj -> C:¥Users¥sei¥Documents¥Visual S ========= ビルド: 1 正常終了、0 失敗、0 更新不要、0 スキ	ming C4819: ファイルは、現在のコー Studio 2013¥Projects¥20141114-2¥x64 -ップ ========	-ド ページ(932)で表示 4¥Debug¥20141114-2.exe	〒できない文字を含んでいます。 データの損失を防

# 参考URL

- http://qiita.com/nyuru\_3d/items/baad8c6df54fc295ae91
- http://www.buildinsider.net/small/opencv/03